

成田十次郎先生を語ろう！

D.クラマーを日本に紹介した教育者・研究者・実践者



- 主催：特定非営利活動法人サロン 2002
後援：筑波大学蹴球部、筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ、(一社)高知県サッカー協会
協力：日本サッカー史研究会、日本ヤタガラス協会
日時：2023(令和5)年8月27日(日) 14:30~17:00 (14:00 受付開始)
注)17:00~19:00 (同会場で懇親会(※会費は別途ご案内します))
会場：筑波大学附属高等学校「桐陰会館」 〒112-0012 東京都文京区大塚1-9-1
有楽町線「護国寺駅」徒歩約8分、丸の内線「茗荷谷駅」徒歩約10分
注)オンラインでも参加できます(参加申込された方にZoomのURLをお送りします)
登壇者：柴田宗宏 (一社)日本ウォーキングフットボール連盟副会長／読売サッカークラブ初代監督代行
真田 久 筑波大学特命教授・名誉教授／NPO 日本オリンピックアカデミー会長
竹下誠一 (一社)高知県サッカー協会副会長／元高知放送報道制作局長
中塚義実(※コーディネーター兼) NPO サロン 2002 理事長／筑波大学附属高校教諭
参加費：1,000円(サロン2002ファミリーは無料です)
参加申込：<https://peatix.com/event/3647852>
問い合わせ：salon2002.info@gmail.com
参考資料:2008年3月例会報告「成田十次郎先生にきくー高知・日本・ドイツのサッカーとトリムカップ」
https://www.salon2002.net/src/pdf/monthly_report/2008/2008-3.pdf

【開催趣旨】

1993年のJリーグ発足から30年が経過しました。学校体育が中心だった日本のスポーツ界に、プロとアマチュアが共存する生涯スポーツ環境、地域に根差したスポーツクラブのイメージを具体的に示したのはJリーグの大きな成果です。そのモデルは欧米のスポーツ環境にあり、特にドイツから多くのことを学びました。

Jリーグ発足のさらに30年前、1964年の東京オリンピック前後に、日本のサッカー界は大きく動きました。西ドイツからデットマール・クラマーを招聘し、代表チームの強化と指導者養成を本格的に開始し、Jリーグにつながる日本サッカーリーグをスタートさせたのです。日本のスポーツをサッカー界がリードしてきたことを思うと、クラマーの招へいは日本スポーツ界の“現代化”へ向けての第一歩だったと言えるでしょう。

クラマーを日本に紹介したのが、西ドイツに体育・スポーツ史の研究で留学していた、20代半ばの成田十次郎先生です。帰国後は母校東京教育大学の監督として、民主的な部活動を実践しながら大学日本一に導き、そのメンバーを中心に読売サッカークラブの創設に携わります。体育・スポーツ史の研究者としては国内外で数多くの実績を残され、欧米はもちろん東アジアの国際的なネットワークづくりに大きく貢献されました。成田先生の教え子は、Jリーグ創設をはじめ、いまの日本のサッカー界、スポーツ界を形作ってきました。

2022年8月7日に亡くなられた成田十次郎先生の功績を語り合う場を、「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」を“志”に掲げるNPOサロン2002で企画しました。東京教育大学サッカー部で成田監督時代の主将であった柴田宗弘さん、体育・スポーツ史研究の第一人者として成田先生のあとを継ぐ真田久さん、高知県サッカー協会副会長として成田先生を偲ぶ会や追悼展の企画・運営をされた竹下誠一さんにご登壇いただきます。コーディネーターの私は、親の代から公私にわたって成田先生にお世話になった教え子です。

世代や分野を越えて、多くの方々と成田十次郎先生について語り合えることを、心より楽しみにしています。

特定非営利活動法人サロン2002

理事長 中塚義実

＜特定非営利活動法人サロン2002とは＞

特定非営利活動法人サロン2002は、スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”を“志”とするNPOです。

このNPOが運営するサロン2002ファミリーは、全国各地・世界各国にいる約100名の“同志”のつながりです。学校関係者、スポーツの指導者・研究者、メディア関係者、クラブ運営に携わる人や競技団体関係者、フットサルや草サッカーなど生涯スポーツのプレーヤー、サポーターやボランティア、スポーツ行政に携わる自治体関係者、医者や弁護士、アーティストなど多種多様です。さまざまな角度からスポーツをはじめとする“遊び”に携わり、“志”の実現を目指して活動する人で構成されるネットワークです。

NPOサロン2002の主たる事業は、1997年度より毎月行われる月例サロンの開催と、ホームページでの情報発信です。月例サロンの拡大版の公開シンポジウムは2001年度よりほぼ毎年行われ、人と情報の行き交う場として定着しています。毎年1月には長野県千曲市で「U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ」を開催し、U-18フットサルの発展に力を注いでいます。

時空を超えた仲間の輪を広げながら、“志”の実現に向けて取り組んでいます。“志”に賛同される方はどなたでもサロン2002ファミリーになることができます。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.salon2002.net>

＜サロン2002 公開シンポジウム＞

- 2001年度…FIFAコンフェデレーションズカップ総括
- 2002年度…FIFAワールドカップ総括
- 2003年度…地域で育てるこれからのスポーツ環境
- 2004年度…totoを活かそう！
- 2005年度…クラマーさん、ありがとう！
- 2006年度…2006年ドイツで感じたこと
- 2007年度…サッカー観戦を楽しもう！-スタジアム編
- 2008年度…地域からみたJリーグ百年構想
- 2009年度…2019年ラグビーワールドカップを語ろう！
- 2010年度…育成期のサッカーを語ろう！
- 2011年度…高校サッカー90年史を語ろう！
- 2012年度…U-18フットサルを語ろう！
- 2013年度…スポーツクラブの法人化を語ろう！
- 2015年度…スポーツで“ゆたかなくらし”を！
- 2016年度…日本サッカーのルーツを語ろう！
- 2017年度…Before2002,After2020-サロン20周年記念
- 2018年度…部活動を語ろう！
- 2019年度…ラグビーワールドカップ2019を語ろう！
- 2020年度…「With/Afterコロナ」の時代に向けて
- 2021年度…①安心・安全なサッカーを目指して
②JFA100周年 2021年の総括と展望
- 2022年度…①U-18FLCCオープニングサロン@千曲
②スポーツとアート@神戸